

事業番号	15 07 03	事業改善シート（令和2年度実施事業分）	当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検 <input checked="" type="checkbox"/>
事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局
		課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S25～
		E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)			
8つの重点目標			
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備	3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興	


## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	・ 県民共有の財産である文化財の保護・継承を図るため、引き続き文化財の指定等を進めるとともに、所有者等による保護・継承活動を支援し、同時に、文化財の活用も推進していく必要がある。 ・ 県立歴史館での歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を積極的に行うとともに、引き続き地域に貢献する取組みを実施する必要がある。
	【目指す姿】
	・ 文化財指定により、文化財に対する県民の理解を深め、文化財を未来に継承していく意識を醸成し、所有者等による文化財の保護・活用を支援し、文化財の確実な保護・継承を推進するとともに観光振興や地域振興を図る。 ・ 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を行い、心豊かな県民生活の実現と文化の向上を図るとともに、地域に貢献する取組みを推進する。
	【実施内容】
	・ 文化財の指定、文化財の保存修理事業への支援、埋蔵文化財保護対策、県立歴史館管理運営

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							事業 コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
No.	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況		前年度繰越	R1年度	R2年度	
1	年度末文化財指定等件数	1,333件	1,358件 ↑	1,372件 ↑	1,392件	未達成	予 算 額	648	1,497		
								現計予算	309,869	273,561	
								合計(A)	310,517	275,058	
								うち一般財源	258,547	241,589	
2	県立歴史館利用者数	101,324人	121,780人 ↑	43,778人 ↓	110,000人	未達成	決 算 額(B)	299,280	246,396		
3								職員数(人)	30	30	
4											

成果指標 設定理由	1 保護・継承、活用すべき文化財として位置付けるための文化財指定について、指定件数を成果指標に指定 2 県立歴史館の事業の成果を表す指標として、利用者数を成果指標に設定
--------------	---

達成状況 の分析	1 新型コロナウイルス感染症の影響で、指定に向けた現地調査等に制限があり、目標に届かなかった。 2 新型コロナウイルス感染症の影響で、臨時休館や外出自粛の影響があり、目標に届かなかった。
-------------	--

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 文化財総合対策 <ul style="list-style-type: none"> <li>・分野ごとに県内文化財を調査し、保護・継承すべき文化財を指定</li> <li>・県指定に当たっては県文化財保護審議会に諮問し、意見を聴いた</li> <li>・指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールの実施(国県指定文化財約700件)</li> </ul> </li> <li>✓ 文化財の修理及び防災事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の所有者や市町村等が実施する文化財の保存のための修理、防災対策や活用事業に対して補助</li> <li>・国指定文化財の修理等事業に対しても、国に随伴して補助</li> </ul> </li> <li>✓ 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州の風土に育まれた酒造りの歴史を展示した「地酒王国信州」展や、稲作と弥生文化をテーマにした「稲作とクニの誕生」展など、「食」にまつわる企画展を開催</li> </ul> </li> </ul>	
------	--	--

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の宝でもある文化財の修理や防災へ取組は、定期的に行う必要があり、また、経費も高額であることから、所有者の負担が大きい</li> <li>・火災や災害時の文化財レスキューにおける関係機関の連携が不十分</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により移動が制限される中、県民の歴史学習の機会が減少</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助制度等を文化財所有者へ周知、補助額の確保</li> <li>・文化財レスキューを円滑に行うための関係機関同士の連携強化</li> <li>・歴史学習の拠点としての歴史館の展示を充実するため、県内外の博物館との連携を強化するとともに、Webを活用した発信にも取り組む</li> </ul>

事業番号 15 07 03 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
-----	----------	----	----------	-----	-----------

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	文化財総合対策事業	108,960 千円	84,301 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	文化財総合対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財指定のための調査、審議会開催（1回）</li> <li>指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールの実施（国県指定文化財700件程度）</li> <li>文化財保護研修会の開催（2回）</li> </ul>
2	文化財の修理及び防災事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化財の所有者が実施する文化財の保存修理や防災対策、活用事業に対する補助（48件）</li> </ul>
3	埋蔵文化財保護対策	委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>埋蔵文化財の保護のための埋蔵文化財包蔵地パトロールの実施（400箇所程度）</li> </ul>

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	銃砲刀剣類登録及び公開事業	619 千円	327 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	銃砲刀剣類登録審査会	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>銃砲刀剣類登録のための審査会開催（6回）</li> </ul>
2	美術刀剣類保存講習会	負担金	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本美術刀剣保存講習会の開催（2回）</li> </ul>

細事業 No.	細事業名	R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	県立歴史館事業	189,701 千円	161,769 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	総合情報及び企画展等事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>常設展示の管理運営</li> <li>「食」をテーマとした企画展等の開催</li> <li>「お出かけ歴史館」の実施（7回）</li> </ul>
2	考古資料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>考古学講座の開催（2回）</li> <li>館蔵写真資料のデジタルバックアップ（7,650枚）</li> </ul>
3	文献史料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> <li>信州にゆかりのある歴史資料の購入（12件）</li> <li>文献史料保存活用講習会（県史料保存活用連絡協議会との共催）の開催（2回）</li> </ul>